取扱説明書

マシンを使用する前に、付属の取扱説明書をお読みください。
また安全上のご注意を必ずお読みください。

安全上のご注意　ご使用の前に必ずお読みください。

- **ここに示す注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や周囲の方々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。**
- **本製品のご使用前に、取扱説明書や同梱の印刷物を必ずお読みください。**
- **取扱説明書は、必要なときにいつでも見られるよう、分かりやすい場所に保管しておいてください。**
- **ご不明な点は、サエコ サービスセンター（TEL：050-5525-7025）へご連絡ください。**

各注意事項は誤った使い方で生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告	誤った取扱いをすると､｢人が死亡または重傷を負う可能性が想定される｣内容を示しています。
	誤った取扱いをすると､｢人が障害を負う、または物的損害の発生が想定される｣内容を示しています。

各絵表示は以下を示しています。

	△記号は、警告・注意を示します。 △の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。
	⃠記号は、禁止を示します。 ⃠の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。
	●記号は、強制を示します。 ●の中や近くに具体的な指示内容が描かれています。

警 告

電源は「15 A　125 A」と記載されている壁面のコンセントから直接お取りください。
またタコ足配線はしないでください。火災の恐れがあります。

電源は交流100 V　50 ／ 60Hzをご使用ください。火災の恐れがあります。

アース線を必ず確実に取り付けてください。
故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。また差し込む時は根元までしっかりと差し込み、抜く時は電源コードを持たず、必ずプラグ部分を持って、抜いてください。感電やショート、発煙、発火、またケガをする恐れがあります。

⚠警告

差し込みプラグに埃が付着している場合は、よく拭き取ってください。
火災の原因となります。

電源プラグ、コードを破損するようなことはしないでください。火気の近くでは使用しないでください。　変異・故障の原因となります。

電源コードに重いものを乗せたり、挟み込んだり、加工したり、また無理に曲げたり、引っ張ったり、束ねたりなど、傷つけないようにしてください。
コードが破損をし、感電や火災の原因となります。

電源コード、プラグ、マシン本体などを水につけたり、水をかけたりしないでください。　ショート・漏電の恐れがあります。

電源コードや、差込プラグが痛んだり、コンセントの差込がゆるい時は、使用しないでください。　ショート・漏電の恐れがあります。

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。

独自の改造や分解は絶対にしないでください。また製品のカバーを取り外したり、中のパーツに触れないでください。　火災・感電・ケガの原因となります。

お子様だけで使用したり、幼児の手の届くところで使用しないでください。
ヤケド、ケガの原因となります。

本製品を使用中は、手や電気コードがコーヒー抽出口やスチームノズル、カップウォーマー等、熱を帯びる部分に触れないでください。
ヤケドや破損の原因となります。

パナレロ（スチーム・給湯ノズル）を使用中は、ノズルから非常に高温の蒸気や熱湯が噴出しますので、噴出口に手や顔を近づけたり、触れないでください。
ヤケドや破損の原因となります。

製造元が推奨するもの以外の付属機器のご使用は、決してしないでください。
火災、感電、障害の危険を及ぼす可能性があります。

本製品を本来の使用目的以外には、使用しないでください。
火災、故障の原因となります。

万が一、異常が発生した場合には、直ちに電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。

⚠注意

不安定な場所には設置をしないでください。
破損やヤケドの原因となります。

水や火気の近くでは使用しないでください。また、壁や家具の近くで使用しないでください。　故障・破損の原因となります。また壁や家具を傷め、変色変形の原因となります。

水タンクには、温かいもしくは熱いお湯を入れないでください。
製品が正常に稼働しない恐れがあります。

使用時以外や、クリーニングの前には、コンセントからプラグを外してください。また、パーツの取り付け、取り外し、クリーニングは製品が冷めてから行ってください。　ヤケドの原因となります。

洗剤をご利用の場合は、台所用洗剤を使用してください。クレンザーなどの研磨剤の入った洗剤は避けてください。水に浸した柔らかな布でクリーニングしてください。　破損の原因となります。

マシン内部に付着した石灰質（スケール）の除去のために、除石灰剤を用いた除石灰作業を、定期的に行ってください。　故障の原因となります。

使用後は、必ずお手入れをしてください。(**本文21ページを参照ください**)
故障の原因となります。

電源コードをテーブルやカウンターの縁から垂らしたり、製品の熱を帯びる部分に触れないようにしてください。　ケガ、破損の原因になります。

屋外では使用しないでください。

高温ガス、電気コンロの上や近く、熱したオーブンなどの近くへ置かないでください。

本製品には衝撃を与えないようにしてください。　故障の原因となります。

目次

一般事項

本製品は家庭向けエスプレッソマシンです。コーヒー豆を使ってエスプレッソやコーヒーを抽出するのに適しており、スチームやお湯を供給する装置も備えています。

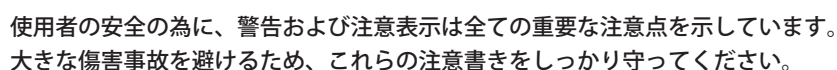
以下に記載した原因による、損傷は責任を負いかねます。

● 本来の目的に反する間違った使用による場合
● 修理が弊社指定のサービスセンターで行われなかった場合
● 電源コードを改ざんされた場合
● マシンのどこかを改ざんされた場合
● オリジナルではないスペアパーツや付属部品を使用された場合
● 除石灰作業を行なわなかった場合やマシンを摂氏0 度以下の環境で使用、もしくは保管された場合

これらの場合、保証は無効となりますので、あらかじめご了承ください。

使用者の安全の為に、警告および注意表示は全ての重要な注意点を示しています。
大きな傷害事故を避けるため、これらの注意書きをしっかり守ってください。

取扱説明書の利用方法

本取扱説明書は安全な場所に保管してください。そして本エスプレッソマシンを使用される全ての方が利用できるようにしてください。さらに詳しい情報についてはサエコ サービスセンター（TEL：050－ 5525－7025）にお問い合わせください。

後日の参照のために、本取扱説明書はきちんと保管してください。

製造番号について

本体サイドドア内側に製造番号（シリアル番号）のシールを貼付しています。

シールは絶対に剥がさないでください。
これらの表示内容は全て、サービスセンターにメンテナンスを
ご依頼される際に必要となる重要な情報です。

各部の名称

本体

コーヒー豆容器

スチーム・給湯ノズル

ドレイントレイ
（排水受け）

サイドドア

ゴムグリップ

抽出口

ドリップトレイ

コーヒーカス容器

スチーム・給湯ノブ

カッププレート

ブルーイングユニット

コントロールパネル

水タンク

パナレロ

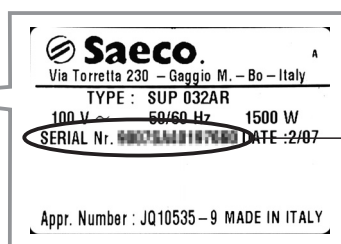
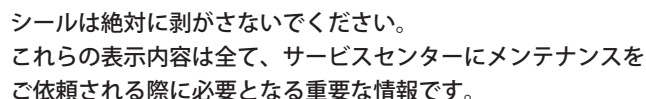
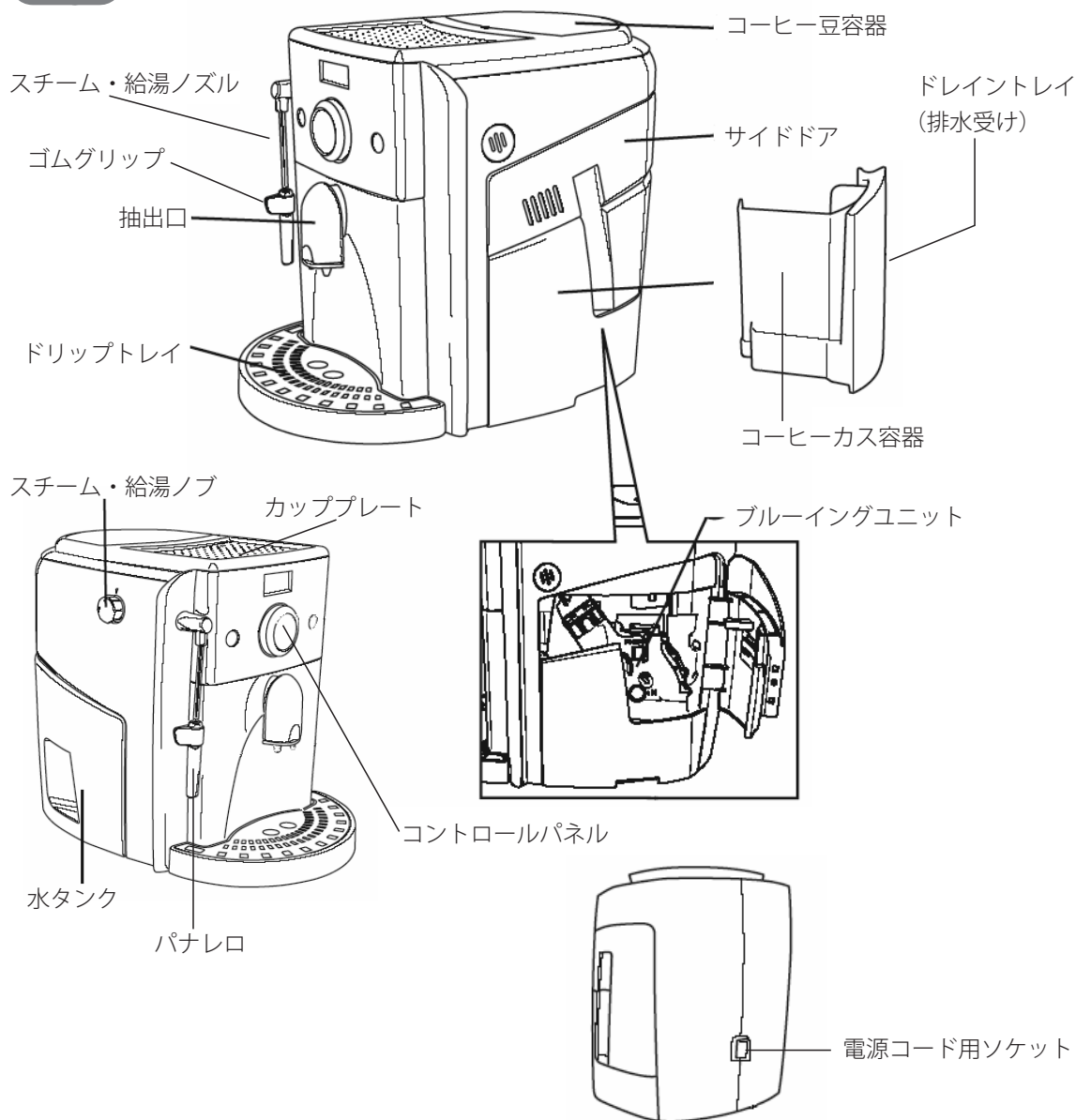
電源コード用ソケット

アクセサリー

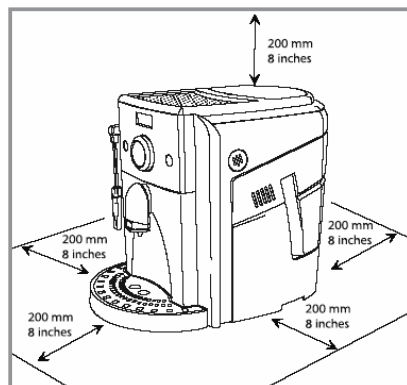
豆の挽き粗さ調節キー

デカルリキッド

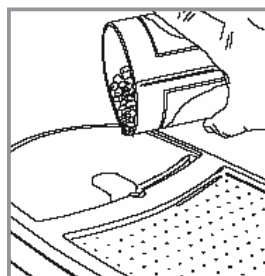
グリース
（サンプル品）

電源コード

初めてお使いになるときの準備

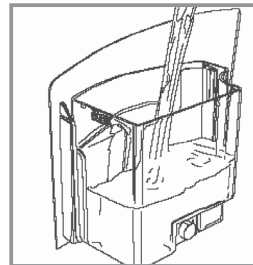
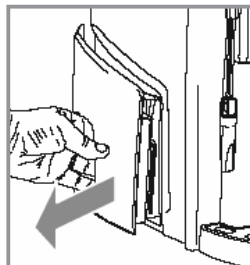
⚠ 警告	差込プラグを抜き差しする時は濡れた手で決して触らず、根元まで確実に差し込んでください。 以下の作業に入る前に電源ボタンが押されていないこと、マシンがＯＦＦの状態になっているか確認してください。

・設置場所
本製品は落下するなどの危険がない安全な場所に設置してください。

1 豆容器カバーを外して、コーヒー豆を入れます。豆容器カバーを閉じます。

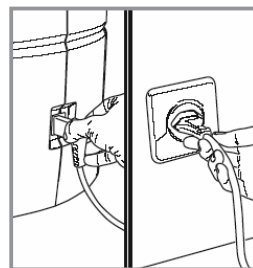
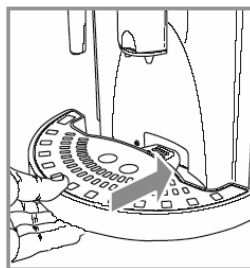
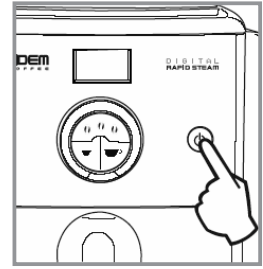
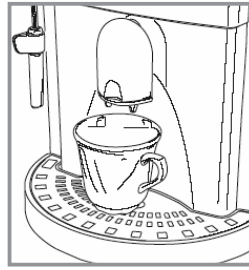
!注意 コーヒー豆以外のものは入れないでください。製品の故障の原因となります。

!注意 豆容器の中に水がかからないようにしてください。

2 水タンクを取り外し、水を入れ本体に取り付けます。

!注意 水の量はMAXの下までくるように入れます。

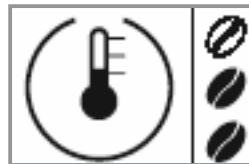
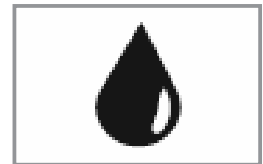
!注意 水タンクのフタを確実に取り付けてください。

3 ドリップトレイを取り付けます。

本体に電源コードを取り付け、コンセントに差し込みます。

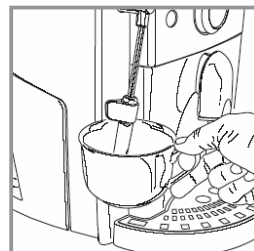
!注意 電源コードは濡れた手で触らず、根元までしっかりと差し込んでください。

4 コーヒー抽出口の下にカップを置き、電源ボタンを押します。

5 ディスプレイに橙色の適温待ちアイコンが表れます。

適切な温度に達すると、橙色のすすぎアイコンが現れ、コーヒー抽出口よりお湯が出ます。

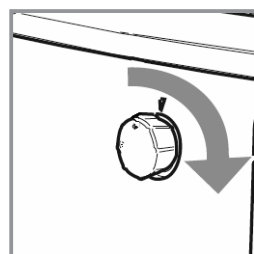
6 ディスプレイに緑色の準備完了のアイコンが表れます。

これでコーヒーを抽出する準備が完了しました。

! ディスプレイに赤色の空気抜きアイコンが表れたら、空気抜きを行なってください。

空気抜き

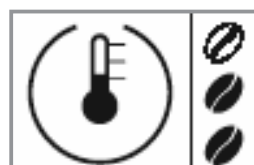
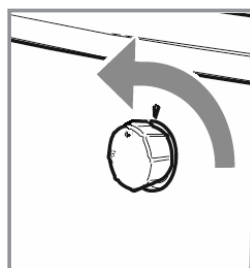
ディスプレイに赤色の空気抜きアイコンが現れた場合、下記手順に従い、
空気抜きを行なってください。

1 スチーム・給湯ノズルの下に空の容器を置いてください。

2 スチーム・給湯ノブを の位置まで回します。

 警告

はじめに少量のスチームとお湯が噴出し、続いてお湯が出てきます。スチーム・給湯ノズルの近くに手を置かないで下さい。ヤケドの原因になります。

3 一定のお湯が出てきたら、橙色のスチーム・給湯ノブを閉めるアイコンが表れます。

4 スチーム・給湯ノブを ● の位置まで戻してください。

ディスプレイに緑色の準備完了アイコンが現れます。
これで空気抜きが完了しました。

コントロールパネル

液晶ディスプレイ
各動作中の表示（アイコン）やエラーメッセージを表示します。

コーヒー豆量（アロマ）ボタン
１杯あたりのコーヒー豆量（アロマ）をマイルド、ミディアム、ストロングの３段階で設定できます。

スチームボタン
スチームへの切り替えと、給湯の切り替えを行ないます。

電源ボタン
電源の入／切を行ないます。

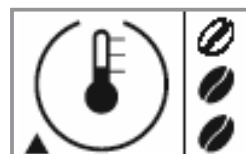
スモールコーヒーボタン
コーヒーを抽出するときに押します。
出荷時は約50ccとなっています。

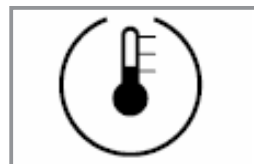
ラージコーヒーボタン
コーヒーを抽出する時に押します。
出荷時は約100ccとなっています。

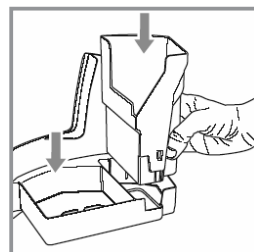
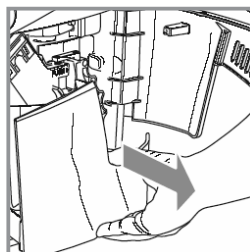
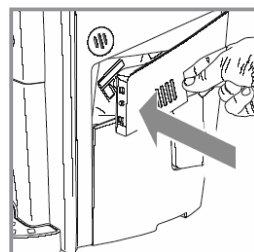
ディスプレイに赤色のマシンエラーアイコンが表示されたら

一度電源を切り30秒後にもう一度電源を入れてください。３回繰り返しても表示が消えない場合は、サエコ サービスセンター（050-5525-2025）へご連絡ください。

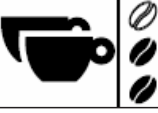
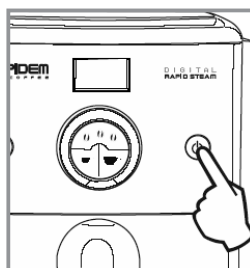
ディスプレイの左下に▲マークが表示されたら

除石灰作業が必要です。24ページの除石灰作業を参照してください。
▲マークを消す場合は、スチームボタンを10秒以上押し続けてください。

ディスプレイにコーヒーカス、排水の橙色のアイコンが表示されたらコーヒーカスが一杯、もしくは、ドレイントレイに排水が溜まっています。

マシンの電源が入った状態で10秒以上、カス容器とドレイントレイを外してからマシンへセットしてください。10秒以内でセットした場合、マシン内部のカウンターが解除せず、アイコンが消えません

!注意 コーヒーカスは、コーヒーを抽出した回数。ドレイントレイの排水は、スチーム・給湯の使用回数とコーヒーを抽出した回数によりカウントしています。

1 電源が入った状態で、カス容器とドリップトレイを外して、コーヒーカスと排水を別々に空にして、全ての容器を水洗いしてください。

2 10秒以上経過後、ディスプレイに赤色のカス・ドレイントレイ無しのアイコンが表示されたら、マシンへセットし、サイドドアを閉めてください。

!注意 アイコンが表示される前に捨てた場合、マシン内部のカウンターはリセットされません。カス、排水が溜まらなくても、ディスプレイにアイコンが表示されます。

節電機能

電源が入ったまま60分間、何も使用しなかった場合、節電機能が作動し、自動的にマシンの電源が切れます。
再び使用開始する場合は、電源ボタンを押してください。内部ボイラーが冷えている場合は、立ち上げ時と同様に自動洗浄を行います。

自動的にマシンの電源が切れた場合は、節電機能が作動しています。再び使用開始するには、電源ボタンを押してください。
マシン内部が冷えている場合は、自動洗浄を行います。

コントロールパネルのディスプレイ表示

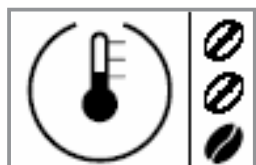
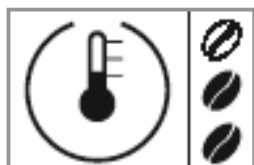
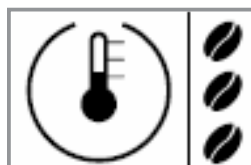
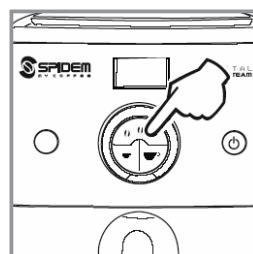
コントロールパネルのディプレイには、マシンの状況に応じた各種アイコンが表示されます。
また、３種類の赤、橙、緑の色により、警告、準備中、準備完了・動作中の表示がされます。

アイコン	赤色の画面	橙色の画面	緑色の画面
		適正温度待ち ボイラーの温度上昇中	
	空気抜きをして下さい	水タンクカラ 水を補充してください。	
		自動ススギ中 ＊ススギが終わるまで 電源を切らないで下さい。	
		コーヒー豆無し 豆を補充してください。	
			準備完了 ＊コーヒー抽出準備完了
			スモールコーヒー １杯抽出中
			スモールコーヒー ２杯連続で抽出中
			ラージコーヒー １杯抽出中
			ラージコーヒー ２杯連続で抽出中
			給湯中 お湯出し中
		スチーム準備中	

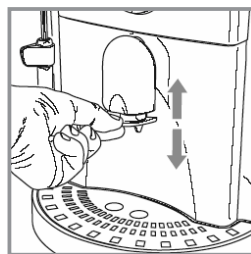
アイコン	赤色の画面	橙色の画面	緑色の画面
			スチーム準備完了
		除石灰表示 ＊コーヒー抽出前に表示	
	カス容器無し ドリップトレイ無し		
	ブルーイングユニット無し 奥まで入っていない 入れなおし	ブルーイングユニットの 動作が固い ＊グリース塗布	
	サイドドアオープン		
		スチーム・給湯ノブが 開いている 閉めてください	
		コーヒーカスか ドレイントレイが一杯です ＊捨てて下さい	
			コーヒー抽出量調整中 プログラムモード
	マシンエラー 電源を30秒以上きって、 再度入れ直してください。		
	画面下の▲マークが表示。 除石灰の実施が近いです。 消す場合は、スチームボタンを10秒以上押し続けてください。		

コーヒーを入れる前の準備

アロマ（コーヒー豆量）の設定

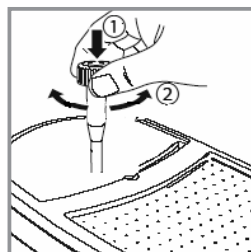
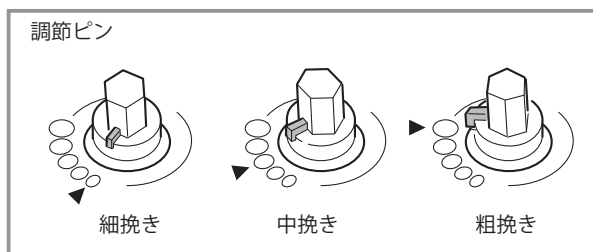
アロマボタンを押すことによって、一杯当たりのコーヒー豆量の設定が可能です。それぞれのボタンにより、マイルドな風味、ミディアムな風味、ストロングな風味を選択できます。
設定したコーヒー豆量は、電源を切っても記憶されます。

マイルドアロマ

ミディアムアロマ

ストロングアロマ

コーヒー抽出口の高さの調整

コーヒー抽出口は異なったカップに合わせて、高さ調節が可能です。
コーヒー抽出口の調整はご希望の高さまで、手動で上げ下げしてください。

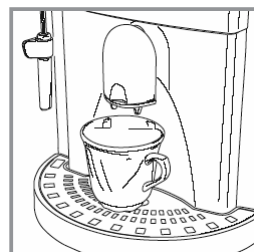
!注意 下に強く引っ張ると、抽出口が下へ外れる場合があります。
外れた場合は、抽出部の下より挿入してください。

コーヒーグラインダーの調整

コーヒー豆の種類に応じて、豆容器内のピンを使用し、豆の挽き粗さを調整できます。
グラインダーが作動中に、付属の豆の挽き粗さ調整キーで、豆容器内にある調整ピンを下に押しながら回します。一度に１刻みづつ調節してください。

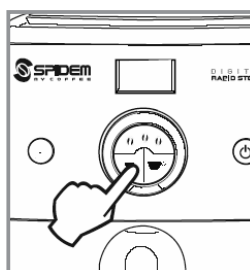
注意

コーヒーグラインダーの調整は、必ず、コーヒーグラインダーが作動中に調整してください。
故障の原因になります。
味の変化には２～３杯程度のコーヒーを抽出してから確認してください。

カップ一杯当たりのコーヒー抽出量の調整

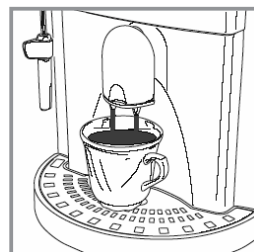
一杯当たりのコーヒー抽出量の調節が可能です。
抽出ボタン毎のコーヒー抽出量は、実際にコーヒーを抽出しながら簡単に調節できます。

1 コーヒー抽出口の下にカップを置きます。

2 調節したいメニューのコーヒーボタン（スモール/ラージ）を押し続けます。

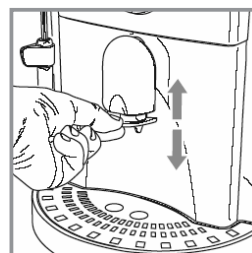
ディプレイにプログラムチュウのアイコンが表示され、グラインダーが作動を開始します。

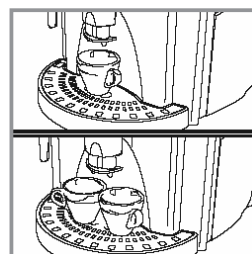
!注意 途中でコーヒーボタンを離すと、通常のコーヒー抽出中のアイコンが表示され、あらかじめ設定されたコーヒー抽出量のみ抽出されます。

3 コーヒーボタンを押し続けていると、コーヒーの抽出が開始されます。

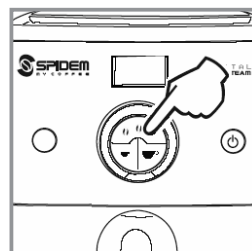
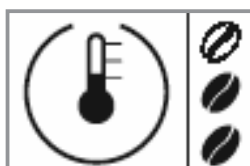
カップに希望の抽出量になるまで、押し続けてください。希望の抽出量になったら、コーヒーボタンから指を離してください。
抽出されたコーヒー抽出量が自動的に記憶されます。

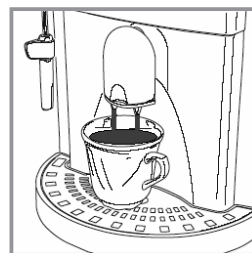
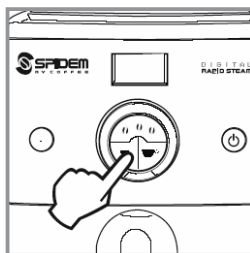
!注意 最大コーヒー抽出量は250ccです。250cc抽出すると強制的にコーヒー抽出が終了され、調節量は250ccとなります。

コーヒー抽出

1 カップの高さに合わせて抽出口の高さを調節します。

!注意 下に強く引っ張らないで下さい。抽出口が下へ外れる場合があります。

2 ドリップトレイの上にカップを置きます。

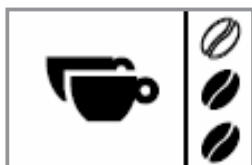
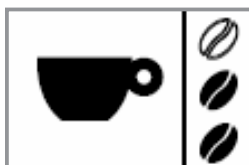
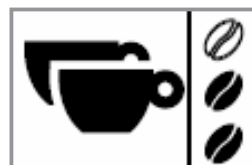
１杯なら１つ、２杯なら２つ平行に置きます。

3 ディスプレイに準備完了の緑色のアイコンが表示されているか確認してください。

ボタンを押して、コーヒー豆の量（アロマ）を設定します。

4 お好みのコーヒーボタンを押します。

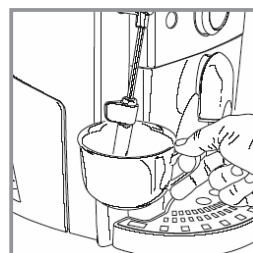
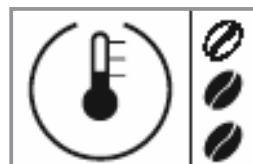
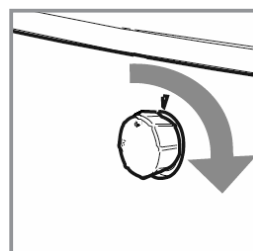
エスプレッソならスモールコーヒーボタン、コーヒーならラージコーヒーボタンを押します。自動的にコーヒー抽出が始まります。コーヒー抽出を途中で止めたい場合は、どちらかのコーヒーボタンを再度押してください。

5 各コーヒーボタンを１回押すと１杯分のコーヒー、２回押すと１杯分のコーヒーを２回連続で抽出します。

押したボタンと回数に伴い、コーヒー抽出中のディスプレイにコーヒー抽出中の緑色のアイコンが表示されます。

エスプレッソ1杯

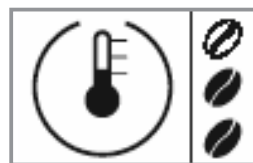
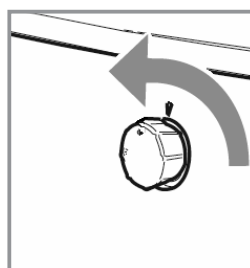
エスプレッソ2杯

コーヒー 1杯

コーヒー 2杯

給湯

> ⚠ **注意**
> 操作中、スチーム・給湯ノズルは高温になるので、素手で触れないで下さい。
> ヤケドの原因になります。
> スチーム・給湯ノズルに触れる場合は、黒いゴムグリップをお持ちください。

1 スチーム・給湯ノズルの下にカップを置きます。

2 ディスプレイに準備完了の緑色のアイコンが表示されているか確認してください。

3 スチーム・給湯ノブを ♨💧 の位置まで回します。

4 スチーム・給湯ノズルからお湯が出ます。

お湯が出ている間はディスプレイに給湯中の緑色のアイコンが表示されます。

5 お湯を止めるときは、スチーム・給湯ノブを ● の位置まで戻してください。

ディスプレイに緑色の準備完了アイコンが現れます

❗ ディスプレイに適正温度待ちの緑色のアイコンが表示されたら

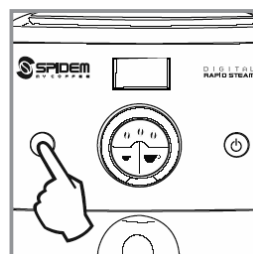
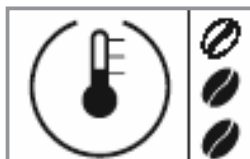
スチーム・給湯ノブを開いた時にディスプレイに橙色の適正温度待ちアイコンが表示される事があります。その場合は、そのまましばらくお待ちください。
ボイラー内部の温度が適温になると自動的にお湯がスチーム・給湯ノズルから出てきます。

給湯

カプチーノ

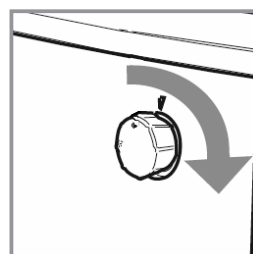
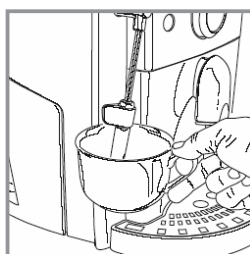
注意

操作中、スチーム・給湯ノズルは高温になるので、素手で触れないで下さい。
ヤケドの原因になります。
スチーム・給湯ノズルに触れる場合は、黒いゴムグリップをお持ちください。

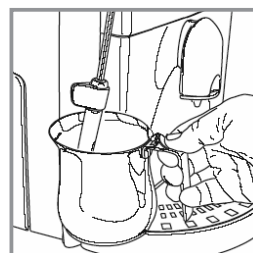
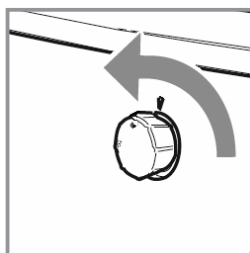
1 ディスプレイに準備完了の緑色のアイコンが表示されているか確認し、スチームボタンを押します。

2 ディスプレイにスチーム準備中の橙色のアイコンが表示され、約1分ほどで緑色のスチーム準備完了のアイコンへ変ります。

3 スチーム・給湯ノズルの下に空のカップを置き、スチーム・給湯ノブを の位置まで回します。

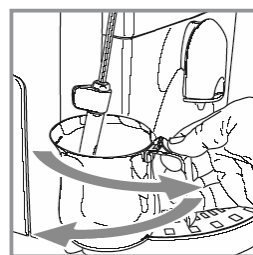
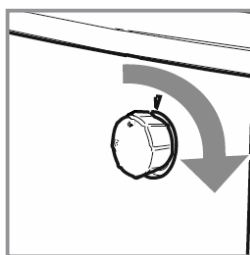
ノズル内に残っている水が排出され安定してスチームが供給されるまで、約15秒ほど出し続けてください。

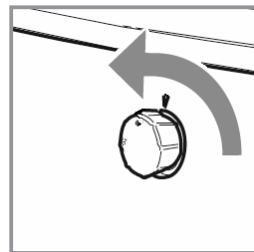
!注意 スチーム・給湯ノズルの近くに手を置かないで下さい。やけどの原因になります。

4 スチーム・給湯ノブを ● の位置まで戻してください。

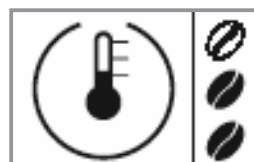
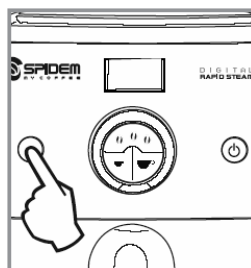
容器に冷えたミルクを1/3ほど入れ、スチーム・給湯ノズルの先端が１ｃｍ程度つかるぐらい浅く容器を入れてください。

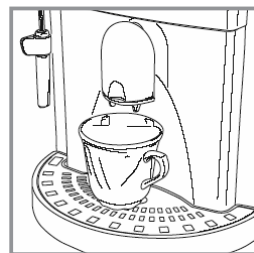
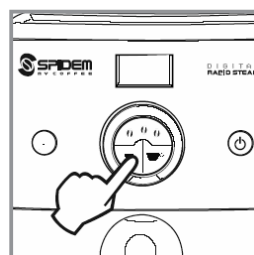
!注意 最上のカプチーノを作る為には,0～８℃の冷たいミルクを使用してください。

5 スチーム・給湯ノブを の位置まで回します。

スチームが噴射されミルクの泡立ちが始まります。ミルクの入った容器をゆっくり回し、泡立てます。

!注意 ミルクのとびはねに注意ください。

6 ミルクの泡立てが終了したら、スチーム・給湯ノブを ● の位置まで戻します。

容器を外して、スチーム・給湯ノズルに付着したミルクを濡れた布巾で拭き取り、もう一度スチーム・給湯ノブを の位置まで回し、ノズルの中のミルクを吹き飛ばしてください。

7 スチームボタンを押しスチームモードを解除します。

ディスプレイに準備完了の緑色のアイコンが表示されます。

8 カプチーノを入れるカップに泡立てたミルクを注ぎます。

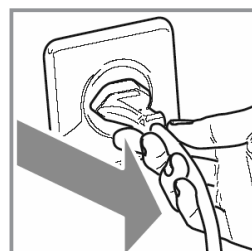
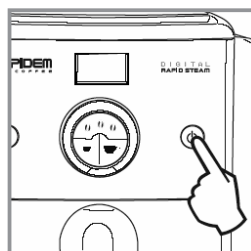
9 泡立てたミルクを注いだカップをコーヒー抽出口の下に置きます。

10 スモールコーヒーボタンを押しコーヒーを抽出します。

クリーニングとメンテナンス

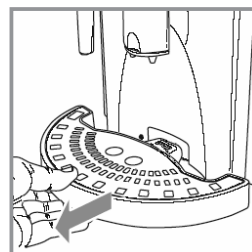
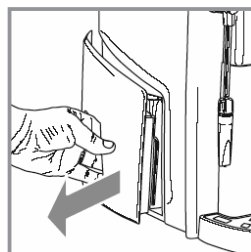
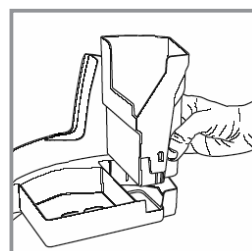
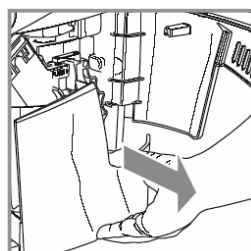
マシンのクリーニング

1日の終わりに必ず以下のマシンクリーニングを行なってください。

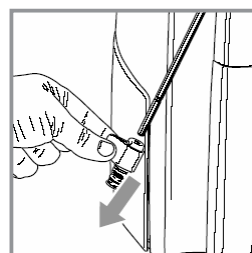
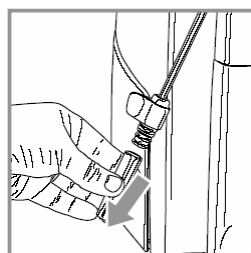
マシンを水に浸したり、部品を食器洗浄機で洗わないで下さい。アルコール、溶剤、ベンゼン、あるいは研磨剤、熱湯を使用してクリーニングをしないでください。
電子レンジや、オーブンなどを使用し、マシンや構成部品を乾かさないで下さい。
水タンクに残った水は捨ててください。
ミルクの泡立てを行った時は、必ずスチーム・給湯ノズルの先のパナレロとゴムグリップを外してクリーニングをしてください。

1 マシンの電源をOFFにして、コンセントを抜いてください。

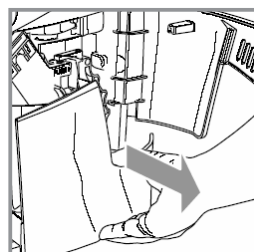
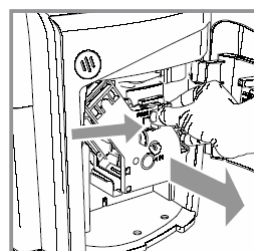
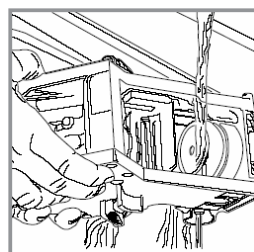
!注意 ぬれた手では行わないでください。ヤケド、漏電の原因になります。

2 水タンクを外し、余った水を捨て水洗いします。

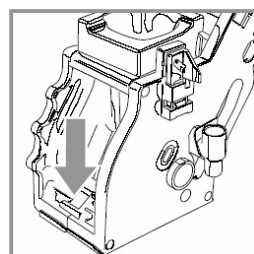
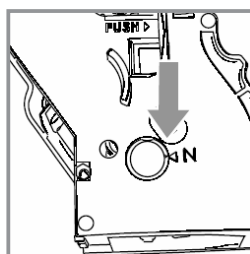
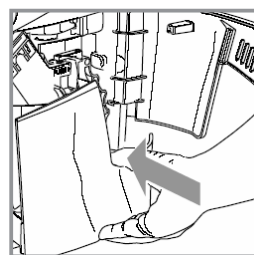
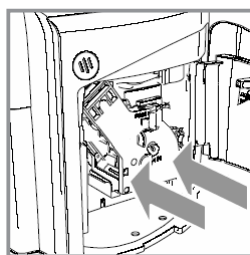
ドリップトレイを外し、排水を捨てて水洗いします。

3 サイドドアを開けてドレイントレイを外し、コーヒーカス容器にたまったコーヒーカスと排水を捨てて水洗いします。

注意 コーヒーカス容器はドレイントレイに固定されていません。傾けたときにドレイントレイからコーヒーカス容器が外れることがあります。カス容器のカスのカウントはリセットされません。

4 スチーム・給湯ノズルからパナレロを引き抜いて外し、ゴムグリップを引き抜いて外し、水洗いしてください。

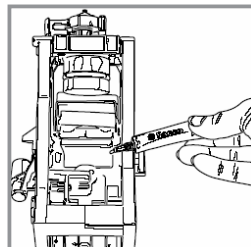
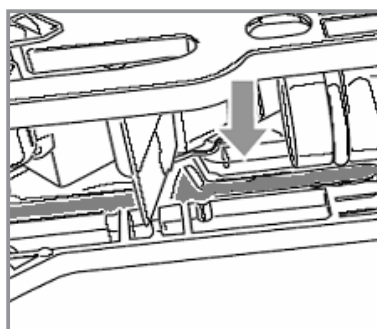
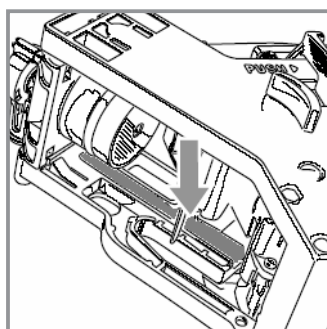
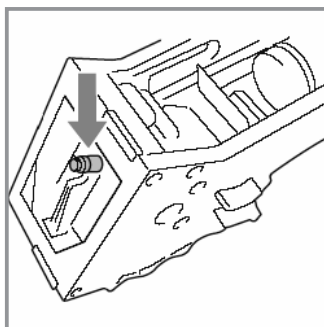
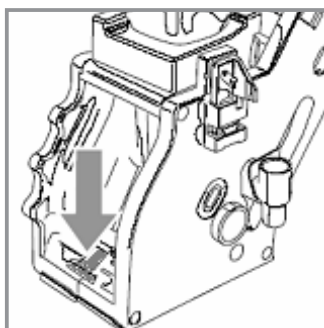
!注意 ミルクを泡立てたときは、必ず洗ってください。ノズルが冷えてから行ってください。

ブルーイングユニットのクリーニング

! １日の終わりに必ず、ブルーイングユニットをクリーニングしてください。
クリーニングの前に必ず電源スイッチを切り、電源プラグとコンセントを抜いてください。

1 サイドドアを開き、ドレイントレイを外します。

2 ブルーイングユニットの“PUSH”ツマミを「カチッ」と音がするまで挟み込み、手前に引き寄せて外します。

3 流水でブルーイングユニットについたコーヒー粉を洗い落としてください。
フィルター部分に付いたコーヒーカスもしっかり洗い流してください。クリーニング後、ブルーイングユニットに付いた水気はふき取ってください。

メモ 特にフィルター（メッシュ）部分は、コーヒーカスが残っていると詰まりの原因になる為、念入りに洗ってください。

4 ブルーイングユニットの停止位置にある２つの三角形の頂点があっていて、後部にあるレバーが下部のベースに接触しているか確認してください。そのまま乾かしてください。

5 クリーニングして乾いたらブルーイングユニットをマシンへセットしてください。
コーヒーカス容器とドレイントレイをセットし、サイドドアを閉めてください。

ブルーイングユニットのグリース塗付

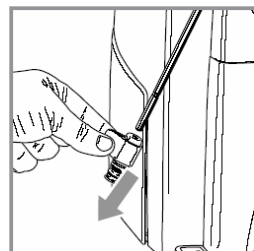
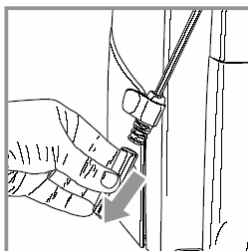
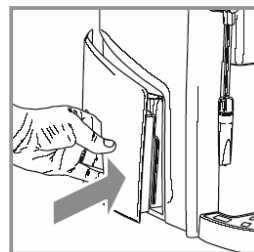
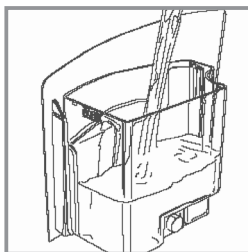
ブルーイングユニットは、３ヶ月に一度、もしくは、約500杯コーヒーを抽出する毎にグリースを塗付してください。動作不良を起こす原因になります。

ブルーイングユニットのグリース塗付は３箇所あります。以下の塗付箇所にサンプル品のグリースを塗付してください。
綿棒などを使用すると、簡単に塗付できます。

1　両サイドのレール（溝）の部分

2　底部ピストン稼動部分

3　背面部のレバー部分

除石灰（スケール除去）

除石灰（スケール除去）

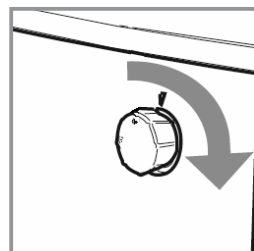
長期間使用していると内部部品のボイラーや水路に、水に含まれる石灰成分が付着します。

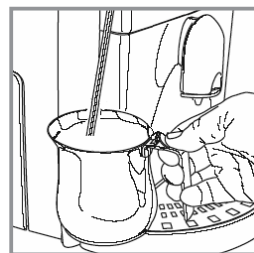
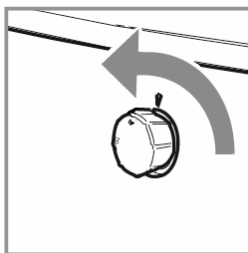
マシンに除石灰表示のアイコンが表示された時は必ず行ってください。
除石灰作業中の約40分間は全工程を通してそばを離れないでください。
除石灰の為にお酢は絶対に使用しないでください。
毒性や有害成分のない除石灰剤、サエコマシン専用のデカルリキッドを推奨します。

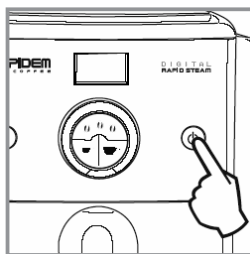
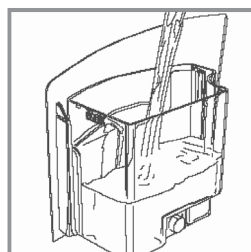
1 スチーム・給湯ノズルからパナレロを引き抜いて外し、ゴムグリップを引き抜き抜いて外し、下に500cc程度の大きさの容器を置きます。

2 水タンクを一度空にして、除石灰剤（デカルリキッド１本）を入れ、水をMAXまで補充し、除石灰水溶液を作成しマシンへセットします。

注意

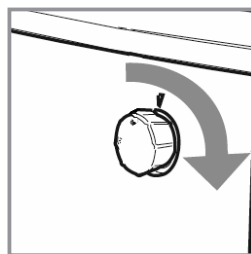
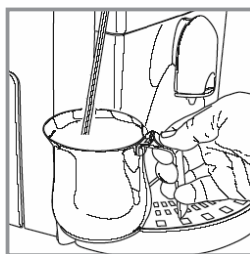
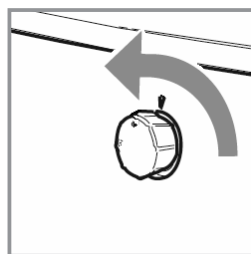
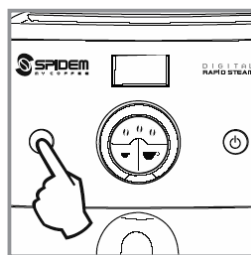
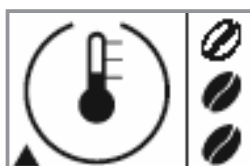
デカルリキッドが目に入ったときは、すぐに水で十分洗い流してください。
デカルリキッドは口に入れないでください。
万一飲み込んだときは、すぐに水または牛乳を飲ませ、デカルリキッドを持参し、医師に相談してください。

3 スチーム・給湯ノブを の位置まで回します。

15秒間、容器に除石灰水溶液を出してください。

4 15秒間、除石灰水溶液を出した後、スチーム・給湯ノブを●の位置まで戻してください。

使用後の除石灰水溶液が入った容器を空にしてください。

5 マシンの電源を切り、10分後再度マシンの電源を入れてください。

３～５の作業を繰り返し、水タンク内の除石灰水溶液をディスプレイに水補充の橙色のアイコンが表示されるまで、すべて出し切ってください。

6 水タンクをマシンから外し、水洗いしてから、新鮮な水を補充し、マシンへセットしてください。

7 スチーム・給湯ノズルの下に500cc程度の容器を準備し、スチーム・給湯ノブを ♨💧 の位置まで回し水を出します。

途中、容器の排水がいっぱいになったらスチーム・給湯ノブを●の位置にして、容器の排水を捨て、再開してください。

8 水タンク内すべての水を出し切り、水タンクが空になったら、スチーム・給湯ノブを ● の位置まで戻してください。

9 除石灰表示の画面左下のアイコンを無効にするため、スチームボタンを10秒以上押し続けます。

トラブルシューティング

対　処	原　因	解決法
マシンの電源が入らない。	マシンが電源に接続されていない。	マシンを電源に接続してください。
	プラグがマシン背後のソケットに差し込まれていない。	プラグをマシンの電源ソケットに差し込んでください。
コーヒーがぬるい	カップが冷えている。	お湯でカップを温めてから、ご使用ください。
お湯あるいはスチームが出ない。	スチーム・給湯ノズルの詰まり。	ピンのようなものでスチーム・給湯ノズルの穴を掃除をしてください。
ウォームアップに時間が掛かる、あるいはノズルからの水量が少なすぎる。	石灰（スケール）の付着によりマシン内部の水経路が狭まっている。	除石灰作業を行ってください。
ブルーイングユニットが外れない。	ブルーイングユニットの位置が違う。	マシンの電源を入れなおし、サイドドアを閉じると、ブルーイングユニットが自動的に正しい位置におかれます。
	コーヒーカス容器がセットされたままの状態である。	まずカス容器を外し、それからブルーイングユニットを外してください。
コーヒーが抽出されない。	水タンクが空。	水タンクを満水にして、お湯を出してください。
	ブルーイングユニットの汚れ。	ブルーイングユニットをクリーニングする。
	ボイラー内に空気が溜まっている。	再度、スチーム・給湯ノズルから水を出してください。 （空気抜き）
抽出速度が遅い。	ボイラー内に空気が溜まっている。	再度、スチーム・給湯ノズルからお湯を出してください。
	ブルーイングユニットの汚れ。	ブルーイングユニットをクリーニングしてください。
	コーヒー豆の挽き粗さが細かすぎる。	コーヒーブレンドを変更するか、グラインダーを調整し、挽き粗さを粗くしてください。
コーヒー抽出口からコーヒー が漏れる。	コーヒー抽出口が詰まっている。	柔らかな布もしくは綿棒などで抽出口（穴）をクリーニングしてください。
コーヒー抽出が始まらない。	豆容器カバーが閉まっていない。	豆容器のカバーを正しい位置にして、しっかりと閉めてください

上の表にない問題や提示されている方法では解決できない場合は、サエコ サービスセンター（TEL：050－5525－7025）へお問い合わせください。

安全規則

緊急時の対応

すぐにコンセントからプラグを抜いてください。

以下のような条件で使用してください。

・室内にて使用すること。
・コーヒーの抽出、給湯、スチームを使ったミルク泡立てや温かい飲み物用。
・心身に異常のない、正常な判断のできる成人によるご使用。

以下のような使用は決してしないでください。

危険防止のため上記の事柄以外の使用はおやめください。
取扱説明書に記載されている水やコーヒー豆以外のものを使用しないでください。
混入を防ぐため、水やコーヒー豆を補充する際は他の容器の蓋は全て閉じておいてください。
水タンクには新鮮な飲料水のみご使用ください。お湯やその他の液体の使用はマシンを損傷させる恐れがあります。
炭酸水は使わないでください。
コーヒーグラインダーへコーヒー豆以外の物を入れたり、指を差し入れたりしないでください。

電源の接続

本エスプレッソマシンに見合った適切な電源コンセントに接続してください。
電圧はマシンラベルの表示にあっていなければなりません。
使用時以外は電源コードをコンセントからはずしてください。

設置

・水平面を選んでください。加熱面には置かないようにしてください。
・マシン壁と料理用ホットプレートなどとの間は、10cm以上離してください。
・マシンを摂氏0 度以下で保管しないでください。凍結損傷の恐れがあります。
・万が一のために、常にコンセントに近づくことができる場所に設置してください。
・電源コードは損傷がないこと、クランプで固定しないこと、熱せられた場所の上に置かない等、ご注意ください。
・電源コードを吊り下げないでください。(引っかかったり、マシンを落下させたりする危険性があります)
・電源コードを引っ張ってマシンを運んだり移動させたりしないでください。

危険

・お子様や操作方法の説明を受けていない方のマシン使用はおやめください。
・お子様のマシン使用は危険です。お子様だけにする場合はマシンが作動しないように電源をOFFにしてください。
・お子様の手の届くところにエスプレッソマシンを置いたままにしないでください。
・お湯やスチームが出ている先をご自分や他の方へ向けないでください。火傷する危険性があります。
・マシンの開口部から物を差し込まないでください。(危険!電流!)
・濡れた手足でプラグに触れないでください。電源コードを引っ張ってプラグを抜いたりしないでください。
・お湯、スチーム及びスチーム・給湯ノズルによる火傷にご注意ください。

故障

・落下させたりした後、故障を確信又は予感できる場合、使用しないでください。
・故障修理は全てサエコ サービスセンターにご依頼ください。
・欠陥のある電源コードの付いたマシンを使用しないでください。損傷した場合は製造元あるいは指定サービスセンターに取替えを依頼してください。(警告！　電流！)
・サイドドアを開ける前にはマシンの電源をOFFにしてください。

クリーニング

・クリーニング前にプラグを抜いて、マシンを冷ましてください。
・マシンを水に浸けたり、水しぶきが掛からないようにご注意ください。
・マシンの部品をオーブンや電子レンジなどで乾かさないでください。

スペアパーツ

安全上の理由により、正規のパーツ及びアクセサリー以外は使用しないでください。

廃棄

・包装資材はリサイクルできます。
・マシン：プラグを抜いて、電源コードを切ってください。
・マシンと電源コードは公共の廃棄物処理場へ引き渡してください。

マシンや包装箱についているシンボル　はこの製品が家庭用廃棄物として処理できないかもしれないことを示しています。
代わりに電気、電子器具のリサイクルのための適切なごみ集積場へ引き渡すことになります。

この製品を正しく廃棄することは、不適切な廃棄処理によってもたらされる環境と人の健康に対する悪影響を防止します。
この製品に対するさらに詳しいリサイクル情報については、地域の市役所、ごみ処理業者、あるいは製品を購入したお店にお問い合わせください。

保証とアフターサービス

保証書

● このサエコエスプレッソマシンには、保証書を別途添付しております。
● 保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店名」などの記入をお確かめの上、大切に保管してください。
● このサエコエスプレッソマシンの保証期間はお買い上げいただいた日から 1 年間です。
その他、詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品を指します。
● 本エスプレッソマシンの補修用性能部品保有期間は、製造打ち切り後、5年です。
● 保有期間経過後も部品を保有している場合がございますので、お問い合せください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

● ご不明な点や、修理に関するご相談は下記へご連絡ください。
● 26ページの記載に従って製品を調べていただき、なお異常がある時は使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてから下記へご連絡ください。

サエコサービスセンター
TEL：050-5525-7025

平日　　　：AM 9：00 ～ PM 18：00
土・日・祝日：AM10：00 ～ PM 17：00

修理のご依頼は

● 故障と間違えやすい状況が発生することがございますので、**26ページの記載を事前にご確認**ください。
また、ご依頼の前にサエコ サービスセンターへご相談されることをお薦め いたします。
● 修理を依頼される際は次頁に必要事項をご記入の上、お手数ですが製品を梱包していただき、下記までご送付ください。（宅配便利用：お送りいただく際の送料は、お客様の ご負担となることをご了承ください）

サエコ サービスセンター

〒665-0823
兵庫県宝塚市安倉南1-9-41
電話：050-5525-7025

修理依頼書

修理依頼日	年　　　月　　　日
ご依頼主	会社名／店舗名 ご担当者名（　　　　　　）
	住　所
	電話番号
	FAX番号
マシン名	**Saeco　DIGITAL**（サエコ　デジタル） シリアルNo.【　　　　　　　】
故障状況	□ マシン下より水漏れ　□ お湯抽出せず □ 空気抜き表示解除できず　□ スチーム出ず □ 動作時異音　□ 適正温度待ち解除せず □ コーヒー抽出せず　□ グラインダー動かず □ 破損 □ その他（　　　　　　）
見積書提出	□ 要　／　□ 不要
修理完了機のご返送先（ご依頼主と違う場合のみ）	
備　考	

技術データ

電源	100V　50/60Hz
消費電力	1200W
本体材料	ＡＢＳ（熱可塑性プラスティック）
サイズ（幅 x 奥行き×高さ）	370 x 480 x 370 mm
重量	9 Kg
電源コードの長さ	1200 mm
コントロールパネル	正面
水タンク容量	1．7 ℓ （取り外し可能）
ポンプ圧力（気圧）	15気圧（抽出時は９気圧）
ボイラー	ステンレススチール
コーヒー豆容器容量	250 g ／コーヒー豆
一杯あたりのコーヒー豆量	約７～ 10.5 g
コーヒーカス受け容量	14杯
安全装置	ボイラ圧力安全弁、２重安全サーモスタット

本製品は家庭向けです。
改良のため、仕様および性能の一部を予告なく変更することがあります。
あらかじめ、ご了承ください。

このマシンは電磁適合性に関して欧州指針89/336/EEC（イタリア政令476日付04/12/92）
の基準に適合しています。

日本サエコ株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-15-9 ブルーベルビル2F
TEL.03-5436-7881　FAX.03-5436-78826
infor@saeco.co.jp　www.saeco.co.jp

意匠、仕様など改良のために予告なく変更することがあります。

2009 10